



NIAふれあい掲示板



NEWS 12月号

平成26年12月10日発行
習志野市国際交流協会
日本語教室部会
vol.37

◆NIAの予定 12月～2月◆

12月27日(土)～1月4日(日)	事務局お休み
1月10日(土)～19日(月)	新年茶話会
1月17日(土)	NIAふれあい祭り 10:00～15:00 谷津干潟自然観測センター
2月2日(月)～4日(水)	あすなろ会 折り紙教室 11:00～12:00
2月28日(土)	文化講演会 (文化交流部会主催) 詳細は後日配布されるチラシをご参照ください

◆学習者紹介◆

- ①名前 (学習曜日) ②出身国、都市 ③趣味 ④一言 ⑤担当日本語ボランティア



- ① アディカリティワリタラ (月)
- ② ネパール、ポカラ
- ③ 舞踊、読書、料理
- ④ 日本人は、よくルールを守ります。
- ⑤ 高橋 千寿



- ① 築 淑和 (水)
- ② 中国、大連
- ③ 音楽、旅行
- ④ 日本に来て2年になります。日本人は礼儀正しくて、親切です。日本語が上手になりたいです。
- ⑤ 藤田 規子



◆日本語ボランティア研修会 11月19日(水)◆

下野 かおる 日本語ボランティア (水)

1月から日本語ボランティアを始め、研修会は4回目です。講師の北村弘明先生のCan-do型授業「外国人が求めている生活支援の会話指導法」は、とても参考になるお話でした。Can-doの内容は知っていましたが、なかなか実践できませんでした。外国人がどんな日本語を学びたいか、そのニーズは教室に来たばかりと半年後では変わる、教室の外で適用する生活支援の会話を教えるよう、などが印象的でした。具体的に「みんなの日本語」練習Cの会話文を、有効的な使い方で示されました。とても充実した研修会でした。



◆世界の料理教室「中国の家庭料理」 11月21日(金)◆

宇田川 信子 (NIA会員)



NIAの中国語講座の先生である中橋一栄先生に、春餅(チュンピン)という家庭料理を教えてくださいました。春餅は、もちもちした食感のクレープのようなもので、主に東北地方で立春に食べるそうです。甜麺醤を塗った春餅に、絶対に外せないのが白髪ねぎ。そして細切りのじゃがいも炒めや、もやし炒め、チャーシューを乗せ、くるっと巻いていただきました。脂っこい中華とは違って、あっさりしていておいしかったです。好吃(ハオチー)!



◆あすなろ会 華道教室 12月1日(月)、3日(水)◆

12月3日(水)の教室は、学習者10名、日本語ボランティア2名の参加で、和やかな雰囲気の中行われました。花材は白塗り、カーネーション、ヒバ、松ぼっくりが用いられ、ベルやキャンドルを飾ったクリスマスらしい生け花でした。講師の木下先生のホワイトボードを使ったわかりやすい説明で、あっという間に全員上手に完成しました。皆さん出来栄に満足した様子で、それぞれ作品をカメラで撮っていました。(元)



劉 梅 学習者(水) 中国出身

初めて体験しましたが、それほど難しくありませんでした。家でやりたいと思いましたが、花器を持っていません。でも、丼やガラスなどの食器で代用でき、剣山は100円ショップで小さなものが売っていると、教えていただきました。



◆**鷺っ子まつり 10月25日(土) 鷺沼小学校**◆



はぎの 萩野 陽子 「世界を知ろう」サポートプラン実行委員 日本語ボランティア(土)



私達「世界を知ろうサポートプラン」は「世界の人にあいさつしよう」というコンセプトで昨年同様参加し、9か国12名の学習者とNIA外国人会員、20名を超える日本語ボランティアとNI-Youthのメンバーで、3時間を小学生と共に楽しく過ごしました。いろいろな国の人とそれぞれの言葉であいさつを交わす、そんな貴重な体験をする子供達の顔がキラキラ輝き、彼らに優しく話しかける学習者たちの愛に満ちた目がとても印象的でした。習志野市の小学校の小さな教室での小さな国際交流が、子供達の未来の国際視野を広げるきっかけになりますように。

サヒ ミラ 学習者(月) ネパール出身



私の祖国ネパールについて紹介する為に、歴史のある場所の写真や衣服、アクセサリー、スパイス、楽器、国旗、お金、食べ物を持っていきました。子供達がネパールのことに興味を持ってくると、嬉しくなりました。ネパールは山が多い国で、世界一高いエベレストがあることを知ってもらえて良かったです。4歳の娘は、皆さんの前でネパールのダンスをしました。家族全員が、鷺っ子まつりに参加できて喜んでます。この様な機会を与えて下さったNIAに感謝します。



ルイスさん ミラさん チョウさん ミカさん モナリさん ラウラさん マキシムさん メイさん
メキシコ ネパール 中国 インド コロンビア フランス マレーシア

◆**実花小学校40周年記念文化祭 11月15日(土)**◆



山本 セリーナ 瑠子 「世界を知ろう」サポートプラン実行委員 ブラジル出身



実花小学校で外国人を支援しているのがきっかけで、「世界の人にあいさつしよう」というイベントの要請を、学校側から受けました。文化祭の日は晴れでした。「見に来てくれるかな？」などの不安な気持ちでいっぱいでしたが、準備が完了するとすぐに多くの生徒たちが来てくれました。ブラジルのコーナーでは、久富アナクララさんと一緒に食べ物の紹介をしました。「すき家」サンパウロ店のメニューのポスターが好評でした。ペルー、メキシコ、インド、ネパール、ベトナム、フィリピン、中国の全部で8か国が参加し、約280名の小学生とふれあうことができました。その後、私の心は晴れ晴れとしました。

パウカル ラモス ラウール フーリオ 学習者(木) ペルー出身



私は日系三世のペルー人として、ペルーについて紹介したり、じゃんけんや挨拶をスペイン語でしました。こういう企画に参加するのは初めてではありませんでしたが、ペルーについて何を紹介したらよいか最初は迷いました。そのとき祖母の言葉を思い出しました。「ペルーと日本は地球の反対側にあって、船で3か月、飛行機でも丸一日かかる遠い国で文化も違うけれど、魚やお米が大好きなことが似ているね。」それをヒントに、地図上でペルーの場所を教えたり、食べ物で話で紹介しました。初めて聞く子供がほとんどでしたが、高学年の子供は理解が早いと感じました。これからもいろんな機会に参加して、もっと紹介していきたいです。



やまぐみくん、ラウールさん



ジェイさん アラジュンさん フィエンさんご夫婦 金子さんご一家 ジェシカさん、リカさん アナクララさん、セリーナさん
インド ネパール ベトナム 中国 フィリピン ブラジル